

倫理 研究課題 <西洋 10>

教科書：p ~ 資料集：p ~ ノート：p ~

●社会契約説つづき

※ロックの社会契約説の影響：アメリカ独立宣言（冒頭部分）、フランス人権宣言（第2条）
日本国憲法（前文、第97条の「信託」）

③ルソー（18c・スイス）

自然状態（＝理想状態）：相互に自由平等。人々は思いやり（憐れみ）の情をもつがゆえに、
↓
利己的な側面を抑制して他人のために行動することができる。
文明社会（＝当時のイギリス社会を想定）：貧富の格差、欲望の拡大、自由の喪失。
↓
「最初に土地を囲って自分のものだと言った人が間違っていた」
「イギリス人が自由なのは議員を選挙する時だけである」
真の社会状態（＝自然状態の“復活”）：正しい社会契約によって実現する状態。
人々はすべての権利を共同体全体に譲渡することによって、真の自由を得る
共同体：一般意志によって支配される（⇔特殊意志・全体意志）
一般意志：正義と理性によって導かれる、誤ることのない意志。
常に公共の利益をめざす、直接民主制で示される意志。

→フランス革命を導いた

→但し、「自由を得るため」と言いながら全体主義的体制を導くことになる危険性も！

※フランス啓蒙主義：理性と科学を重視する。ルソーも初めは関わりがあった。

モンテスキュー：三権分立（立法・司法・行政）

注意：ロックの三権分立（立法・行政・連合＝外交）

ヴォルテール：イギリス議会政治をフランスに紹介し、フランス社会を批判

「あなたの意見には反対だが、それを言う自由は守る」という言葉の主？

ディドロ：無神論者・唯物論者。『百科全書』の主宰者

★一般意志と特殊意志・全体意志の違いを、「死刑廃止」を例に説明するとどうなるか？

特殊意志：.....

全体意志：.....

一般意志：.....